

2012年9月20日 全7頁

Indicators Update

8月貿易統計

輸出の悪化傾向を確認する内容

経済調査部
エコノミスト 橋本政彦

[要約]

- 【概況】米国向けが下支えとなるなか、欧州、アジア向けが減速：2012年8月の貿易統計では、輸出金額が前年比▲5.8%と3ヶ月連続のマイナスとなり、市場コンセンサス（同▲7.5%）を上回った。ただし、輸出金額の季節調整値は前月比▲2.1%と4ヶ月連続の減少となっており、輸出の悪化傾向が続いていることを確認する内容であった。輸出数量指数（季節調整値、大和総研による試算値）を地域別にみると、アジア向け、EU向けが前月比減少となったものの、米国向けが前月の反動もあり増加したことから、全世界向けでは前月比+0.3%とわずかに増加した。均してみれば、米国向けが下支えとなるなか、欧州向け、アジア向け輸出の減速により、輸出全体としては弱含むという構図が続いている。
- 【今後の見通し】欧州の景気動向がカギ：輸出は減速傾向が続いているものの、メインシナリオとしては2012年7-9月期を底に、10-12月期以降徐々に回復に向かうと考えている。これは、緩やかな景気回復が続く米国向け輸出が底堅く推移することに加え、輸出の足を引っ張っている欧州や、中国を中心としたアジアの景気が回復に向かうと考えるためである。輸出の減速を受け国内の生産も目先減速が見込まれているが、輸出が持ち直しに向かえば、底割れは回避される見込み。ただし、欧州の景気先行きは依然不透明感が強く、下振れリスクには注意が必要だろう。

図表1：貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2012年							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
輸出金額	▲9.2	▲2.7	5.9	7.9	10.0	▲2.3	▲8.1	▲5.8
コンセンサス								▲7.5
DIR予想								▲10.2
輸入金額	9.6	9.3	10.6	8.1	9.4	▲2.2	2.1	▲5.4
輸出数量	▲10.1	▲3.8	3.7	4.7	9.3	▲2.3	▲10.2	▲4.2
価格	1.0	1.2	2.1	3.1	0.6	0.1	2.4	▲1.6
輸入数量	3.1	3.2	3.1	1.9	8.5	▲0.7	7.0	▲2.1
価格	6.3	5.9	7.3	6.1	0.9	▲1.5	▲4.6	▲3.4
貿易収支	▲14,815	254	▲871	▲5,239	▲9,172	592	▲5,189	▲7,541

（注1）貿易収支は億円。

（注2）コンセンサスはBloomberg。

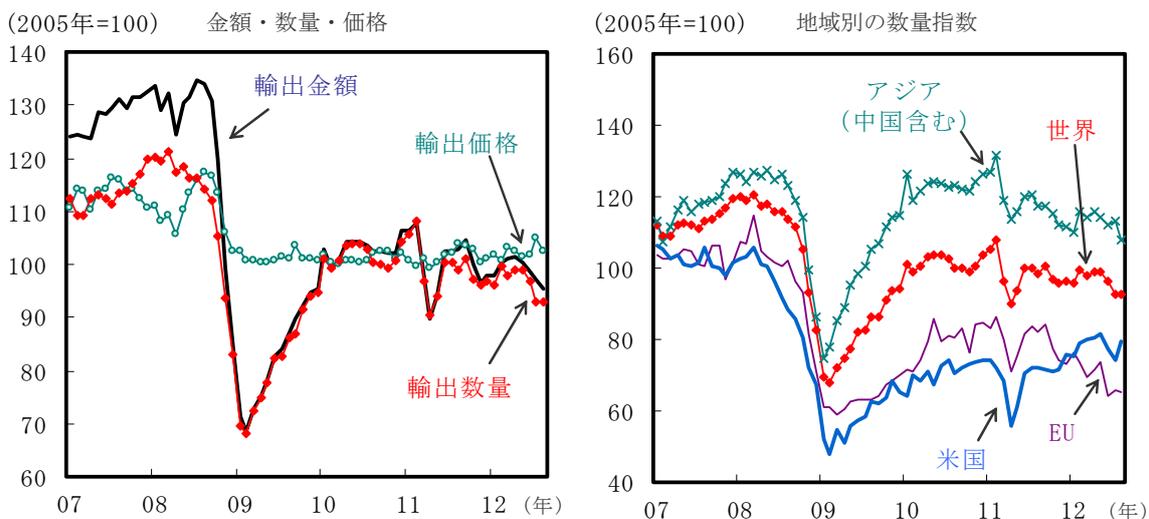
（出所）財務省、Bloombergより大和総研作成

【概況】米国向けが下支えとなるなか、欧州、アジア向けが減速

2012年8月の貿易統計では、輸出金額が前年比▲5.8%と3ヶ月連続のマイナスとなり、市場コンセンサス（同▲7.5%）を上回った。ただし、輸出金額の季節調整値は前月比▲2.1%と4ヶ月連続の減少となっており、輸出の悪化傾向が続いていることを確認する内容であった。輸出数量指数（季節調整値、大和総研による試算値）を地域別にみると、アジア向け、EU向けが前月比減少となったものの、米国向けが前月の反動もあり増加したことから、全世界向けでは前月比+0.3%とわずかに増加した。均してみれば、米国向けが下支えとなるなか、欧州向け、アジア向け輸出の減速により、輸出全体としては弱含むという構図が続いている。なお、7-9月期の輸出数量は4-6月期に比べ減少するとみられ、GDPベースの実質輸出は、7-9月期は前期比減少となる公算が大きい。

8月の輸入金額は、前年比▲5.4%と2ヶ月ぶりに減少した。輸入価格の下落幅は同▲3.4%と前月から縮小したものの、輸入数量が同▲2.1%と減少に転じている。この結果、貿易収支は▲7,541億円と2ヶ月連続の赤字（季節調整値は▲4,728億円、18ヶ月連続の赤字）となった。

図表2：輸出金額・価格・数量と地域別輸出数量の推移（季節調整値）



（注）季節調整は「輸出金額」が財務省、他は大和総研。
（出所）財務省統計より大和総研作成

【商品別動向】一般機械、電気機器、輸送用機器が押し下げ

輸出金額を主要商品別にみると、一般機械、電気機器、輸送用機器の減少が輸出金額を押し下げている。一般機械は前年比▲5.1%と、7月から減少幅は縮小したものの、5ヶ月連続の減少となった。輸出に占める割合が高いEU向け（同▲20.5%）と中国向け（同▲16.7%）の減少が続いていることが低迷の要因。ただし、中国向け主力商品である「金属加工機械」は同+28.1%と好調を維持している。また、7月に減少していた米国向け（同+18.4%）は、再び増加に転じており均せば堅調。電気機器は前年比▲0.8%と2ヶ月連続の減少となった。こちらも景気停滞

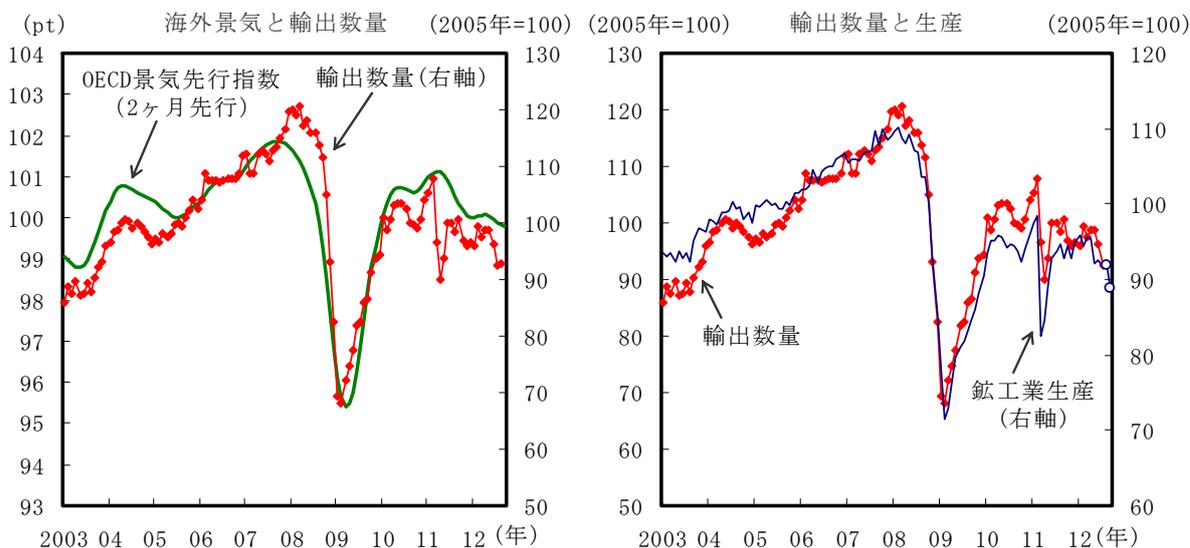
が続く EU 向け（同▲15.5%）の「半導体等電子部品」の減少が押し下げに寄与した。中国向け（同▲8.0%）に関しても弱い動きとなっているものの、前年の裏の効果もあって ASEAN 向け（同+6.1%）が堅調であることから、アジア全体で見れば、横ばい圏内での動きとなっている。輸送用機器は、前年比▲2.2%と 7 ヶ月ぶりの前年割れとなった。主力の米国向け（同+7.6%）は「自動車の部分品」の増加によりプラス維持しているものの、EU 向け（同▲33.6%）、アジア向け（同▲7.0%）の減少幅拡大が押し下げ要因となった。

【今後の見通し】欧州の景気動向がカギ

輸出は減速傾向が続いているものの、メインシナリオとしては 2012 年 7-9 月期を底に、10-12 月期以降徐々に回復に向かうと考えている。これは、緩やかな景気回復が続く米国向け輸出が底堅く推移することに加え、輸出の足を引っ張っている欧州や、中国を中心としたアジアの景気が回復に向かうと考えるためである。輸出の減速を受け国内の生産も目先減速が見込まれているが、輸出が持ち直しに向かえば、底割れは回避される見込み。ただし、欧州の景気先行きは依然不透明感が強く、下振れリスクには依然注意が必要だろう。

輸入に関しては、輸入数量の増加がこのところ頭打ちとなっているが、生産が減速傾向にあることに鑑みると、先行きに関しても増勢を強めるとは見込み難い。一方、足下で資源価格は上昇傾向となっていることから、輸入価格は高止まりが続く見通しであり、輸入金額は横ばい圏での推移となるとみられる。貿易収支は当面赤字傾向が続く公算。

図表 3：OECD景気先行指数・輸出数量・鉱工業生産指数



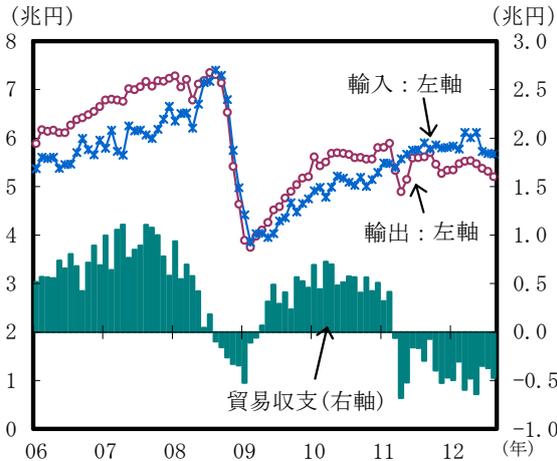
(注) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 鉱工業生産の8、9月の値は製造工業予測調査。

(出所) 財務省、経済産業省、OECD統計より大和総研作成

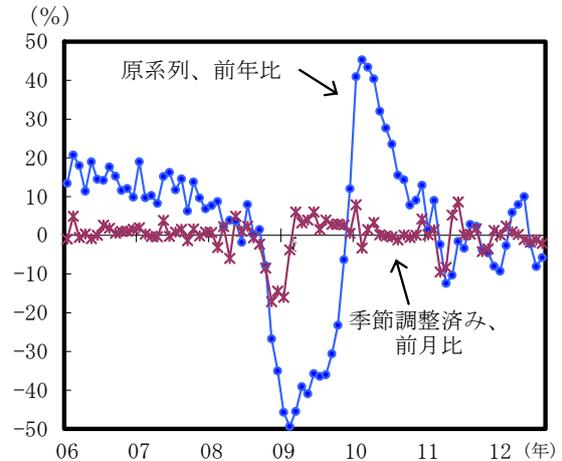
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

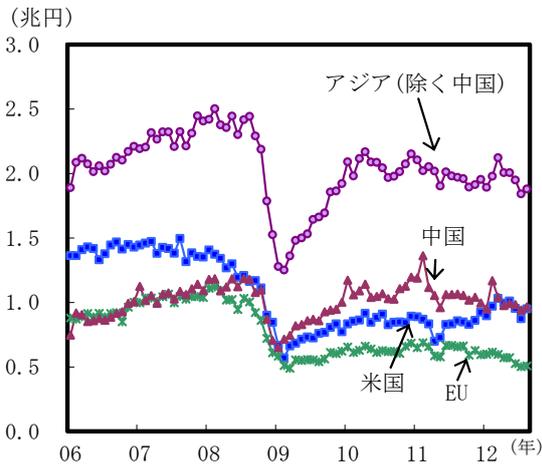


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

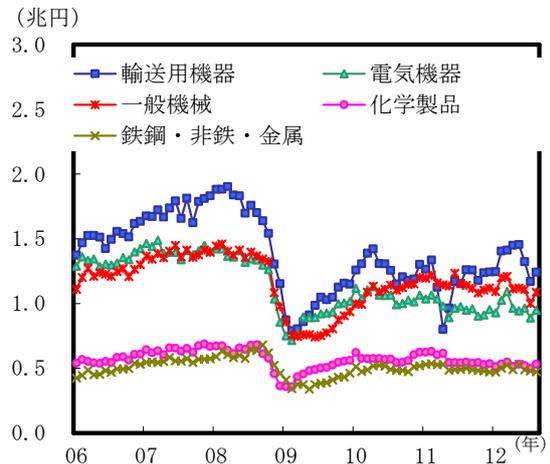


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

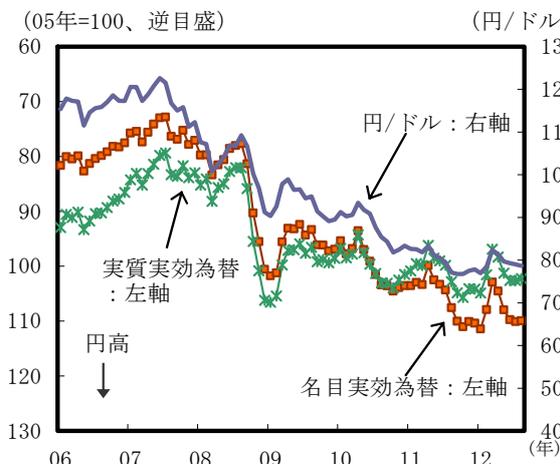


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

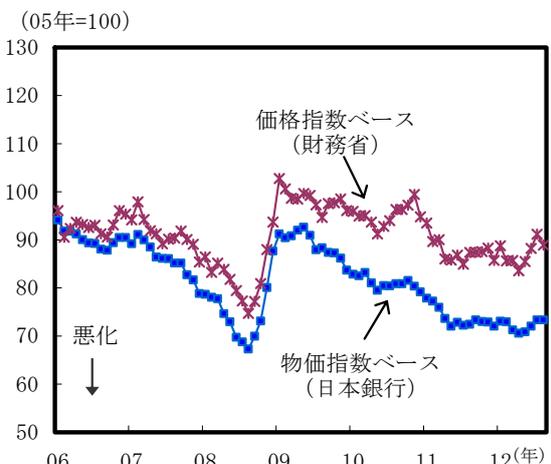
主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)



為替相場



交易条件

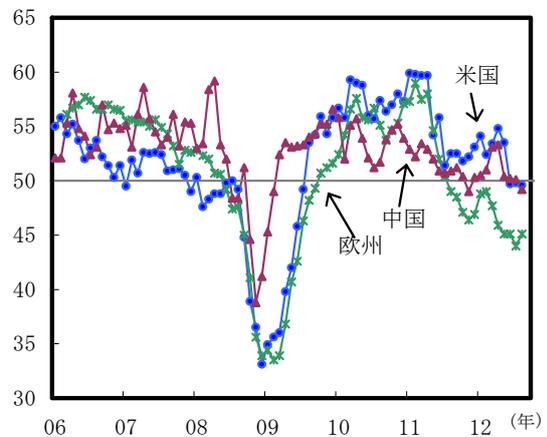
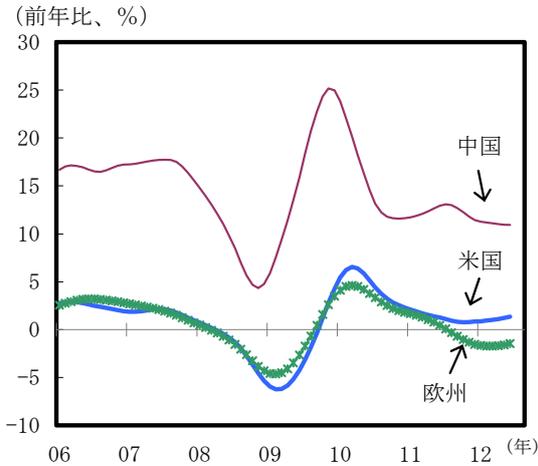


(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

海外環境

OECDの景気先行指数 (米国・中国・欧州)

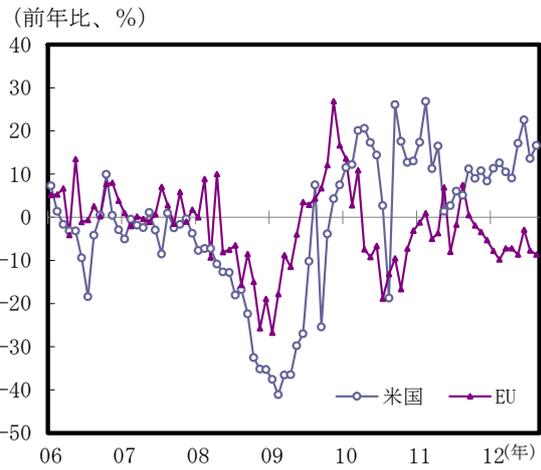
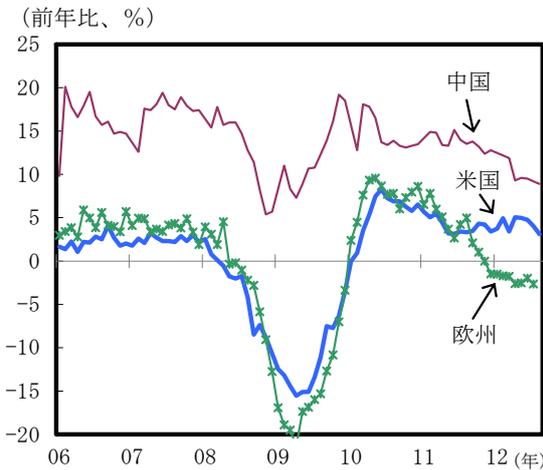
製造業PMI (米国・中国・欧州)



(注) 景気先行指数はトレンドを含むベース。
(出所) OECD、米ISM、中国物流購買連合会、Markitより大和総研作成

鉱工業生産指数 (米国・中国・欧州)

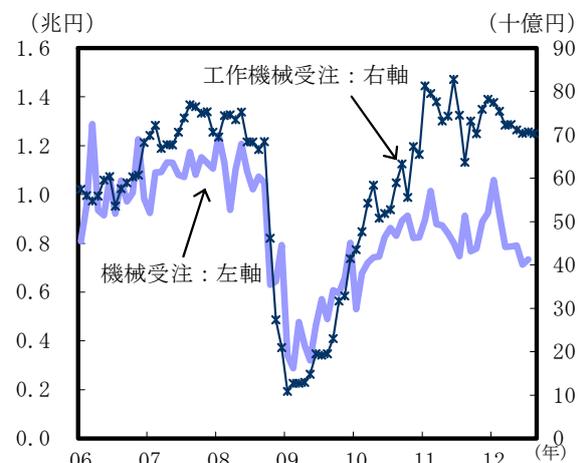
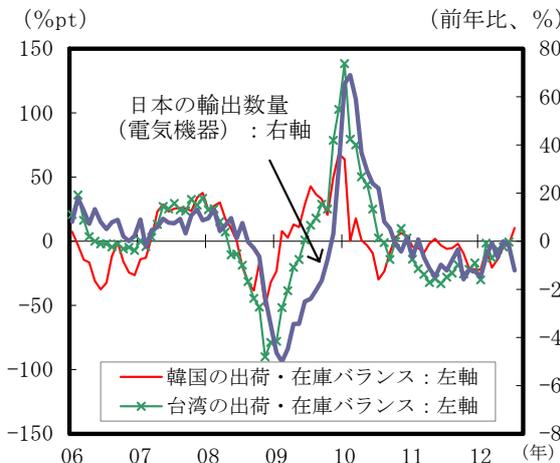
米国と欧州の自動車販売



(出所) 中国国家统计局、Eurostat、FRB、オートデータ社、欧州自動車工業会(ACEA)より大和総研作成

韓国・台湾の出荷・在庫バランス (電子部品)

機械受注と工作機械受注の外需 (季節調整値)



(注) 工作機械受注の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省、内閣府、日本工作機械工業会統計、CEICより大和総研作成

輸出金額 内訳								
	2012/03	2012/04	2012/05	2012/06	2012/07	2012/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	5.9	7.9	10.0	▲2.3	▲8.1	▲5.8	100.0	▲5.8
食料品	▲12.7	9.8	14.2	1.4	0.3	8.1	0.6	0.0
原料品	12.4	11.9	40.0	8.1	1.2	▲3.9	1.6	▲0.1
鉱物性燃料	▲18.5	51.0	12.2	▲23.5	▲24.8	▲31.4	1.9	▲0.8
化学製品	▲8.4	▲16.1	▲2.5	▲4.4	▲8.3	▲3.4	10.5	▲0.3
原料別製品	▲0.1	▲5.2	6.1	▲3.0	▲5.4	▲5.8	13.6	▲0.8
鉄鋼	▲3.5	▲12.7	9.3	▲5.8	▲1.9	▲8.3	5.7	▲0.5
非鉄金属	2.6	2.8	3.4	1.7	▲11.5	▲10.2	1.9	▲0.2
金属製品	9.3	3.5	20.2	18.3	4.0	9.8	1.7	0.1
一般機械	4.5	▲2.4	▲1.9	▲10.2	▲13.5	▲5.1	20.4	▲1.0
電気機器	6.1	▲1.4	5.6	0.4	▲9.2	▲0.8	18.9	▲0.2
半導体等電子部品	▲9.2	▲10.6	▲6.8	▲6.8	▲14.0	▲3.5	5.7	▲0.2
IC	▲5.2	▲5.5	▲2.0	▲3.6	▲14.5	▲3.0	3.8	▲0.1
映像記録・再生機器	41.3	88.3	24.3	7.8	▲8.3	▲6.8	1.3	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲5.2	▲17.5	7.6	4.0	▲12.3	10.8	0.9	0.1
電気回路等の機器	3.5	▲5.5	7.2	▲3.2	▲9.5	▲3.1	2.6	▲0.1
輸送用機器	25.4	81.9	50.6	13.2	1.3	▲2.2	21.1	▲0.5
自動車	44.7	219.7	87.4	8.6	4.6	▲1.8	13.0	▲0.2
自動車の部分品	24.2	17.6	46.1	22.1	1.3	8.7	5.0	0.4
その他	▲0.4	▲9.5	▲6.1	▲14.6	▲14.9	▲16.7	11.6	▲2.2
科学光学機器	3.7	4.1	▲1.3	▲5.9	▲10.1	2.1	3.5	0.1

米国向け輸出金額 内訳								
	2012/03	2012/04	2012/05	2012/06	2012/07	2012/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	23.9	42.9	38.1	15.1	4.7	10.3	100.0	10.3
食料品	10.1	11.1	▲5.3	▲5.9	▲17.8	▲6.6	0.5	▲0.0
原料品	2.0	▲2.7	160.2	14.6	2.5	13.8	0.5	0.1
鉱物性燃料	107.3	▲70.8	▲90.4	5.6	25.5	▲52.3	0.8	▲0.9
化学製品	4.6	▲4.2	2.2	3.8	▲7.2	6.9	5.8	0.4
原料別製品	6.7	8.8	22.3	18.1	9.5	12.7	7.5	0.9
鉄鋼	▲5.1	12.9	29.7	26.2	20.8	6.4	2.1	0.1
非鉄金属	13.6	▲6.1	25.4	18.7	▲0.3	30.1	0.7	0.2
金属製品	24.7	25.2	52.7	58.6	24.5	25.9	1.7	0.4
一般機械	20.7	25.9	17.0	10.3	▲1.3	18.4	24.9	4.3
電気機器	25.6	19.3	22.6	17.5	2.2	19.0	16.6	2.9
半導体等電子部品	▲4.7	▲15.6	1.8	14.3	5.1	6.1	2.2	0.1
IC	▲5.3	▲19.8	▲4.3	11.6	▲6.3	▲7.1	1.2	▲0.1
映像記録・再生機器	54.1	147.1	38.4	2.8	▲12.2	10.4	1.9	0.2
音響・映像機器の部分品	95.2	▲14.3	6.9	8.4	▲11.7	73.8	0.9	0.4
電気回路等の機器	12.1	13.6	19.6	23.2	17.4	27.7	1.6	0.4
輸送用機器	42.5	149.0	95.5	25.0	13.3	7.6	33.8	2.6
自動車	46.2	317.1	128.5	21.8	14.1	▲1.4	23.6	▲0.4
自動車の部分品	48.4	25.1	61.9	57.7	8.0	39.5	6.8	2.1
その他	4.4	0.3	9.6	▲2.6	▲5.1	0.3	9.6	0.0
科学光学機器	12.4	2.4	4.8	6.2	▲11.0	6.0	2.4	0.1

EU向け輸出金額 内訳								
	2012/03	2012/04	2012/05	2012/06	2012/07	2012/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲9.7	▲2.0	▲0.9	▲21.3	▲25.0	▲22.9	100.0	▲22.9
食料品	▲17.5	63.9	6.3	▲49.6	▲14.9	5.2	0.3	0.0
原料品	27.2	7.4	68.5	▲23.2	▲26.7	▲4.6	1.3	▲0.0
鉱物性燃料	▲31.2	▲44.1	26.4	▲90.6	33.7	31.4	0.1	0.0
化学製品	▲7.1	▲21.4	▲0.1	▲12.6	▲13.0	▲9.9	9.3	▲0.8
原料別製品	▲3.3	5.3	▲0.4	▲17.3	▲22.7	▲22.9	7.5	▲1.7
鉄鋼	▲38.6	▲9.6	42.8	▲23.6	▲23.8	▲44.9	0.9	▲0.6
非鉄金属	139.2	95.5	24.3	▲9.4	▲28.1	▲19.9	0.8	▲0.2
金属製品	▲9.5	▲8.5	▲2.9	3.2	▲16.3	▲2.3	1.8	▲0.0
一般機械	▲11.2	▲5.2	▲4.2	▲23.9	▲28.3	▲20.5	26.6	▲5.3
電気機器	1.7	0.2	▲7.6	▲16.0	▲23.0	▲15.5	21.3	▲3.0
半導体等電子部品	▲38.3	▲43.2	▲44.2	▲44.3	▲44.9	▲28.9	3.0	▲1.0
IC	▲8.8	▲17.5	15.8	1.5	▲23.7	▲8.6	1.6	▲0.1
映像記録・再生機器	16.8	55.5	14.9	6.9	3.9	5.5	3.0	0.1
音響・映像機器の部分品	▲4.6	50.0	35.1	32.6	17.2	23.6	1.0	0.1
電気回路等の機器	▲5.6	▲11.7	▲14.4	▲20.4	▲23.0	▲17.6	1.9	▲0.3
輸送用機器	▲23.9	36.3	19.2	▲20.8	▲22.1	▲33.6	18.3	▲7.2
自動車	▲26.2	104.6	12.5	▲25.0	▲28.0	▲37.5	9.9	▲4.6
自動車の部分品	5.7	12.8	20.0	▲7.8	▲2.2	▲12.1	6.5	▲0.7
その他	▲6.6	▲21.5	▲13.5	▲29.0	▲33.9	▲29.3	15.4	▲4.9
科学光学機器	▲6.1	▲17.7	▲22.3	▲31.8	▲32.2	▲16.5	4.0	▲0.6

アジア向け輸出金額 内訳								
	2012/03	2012/04	2012/05	2012/06	2012/07	2012/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	0.5	▲2.6	4.5	▲4.4	▲9.1	▲6.7	100.0	▲6.7
食料品	▲16.8	8.0	21.5	8.3	5.1	10.0	0.7	0.1
原料品	13.9	17.0	31.6	12.8	3.6	▲5.3	2.3	▲0.1
鉱物性燃料	▲13.9	35.3	20.2	▲25.6	▲10.6	▲32.7	2.3	▲1.0
化学製品	▲10.7	▲12.6	▲5.2	▲6.1	▲9.7	▲4.4	13.9	▲0.6
原料別製品	▲6.0	▲8.6	0.2	▲5.1	▲7.6	▲6.9	17.1	▲1.2
鉄鋼	▲10.3	▲15.4	▲1.8	▲9.8	▲4.2	▲7.6	7.9	▲0.6
非鉄金属	▲3.9	3.3	0.9	▲1.2	▲11.7	▲14.1	2.9	▲0.4
金属製品	8.7	1.7	14.8	13.7	▲0.8	7.4	1.8	0.1
一般機械	1.9	▲10.0	▲3.6	▲13.5	▲15.2	▲8.7	19.3	▲1.7
電気機器	2.5	▲4.3	4.5	0.8	▲8.3	▲1.6	22.7	▲0.3
半導体等電子部品	▲6.6	▲6.1	▲3.3	▲4.0	▲12.5	▲2.3	8.7	▲0.2
IC	▲5.0	▲3.7	▲2.7	▲4.8	▲14.6	▲2.5	6.1	▲0.1
映像記録・再生機器	53.5	79.8	25.5	18.4	▲11.0	▲14.9	1.0	▲0.2
音響・映像機器の部分品	5.3	▲12.2	9.2	2.3	▲13.9	▲10.0	0.8	▲0.1
電気回路等の機器	2.1	▲9.2	8.7	▲5.1	▲10.3	▲4.3	3.6	▲0.2
輸送用機器	23.2	47.1	59.4	12.4	▲5.1	▲7.0	8.5	▲0.6
自動車	46.6	148.6	86.3	4.6	5.7	▲1.1	3.8	▲0.0
自動車の部分品	18.2	11.1	45.7	14.2	▲7.0	1.3	4.0	0.0
その他	4.5	▲1.6	0.6	▲5.1	▲6.4	▲9.0	13.2	▲1.2
科学光学機器	2.9	6.6	0.6	2.5	▲3.1	3.9	4.3	0.2

中国向け輸出金額 内訳								
	2012/03	2012/04	2012/05	2012/06	2012/07	2012/08		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲5.9	▲7.1	3.0	▲7.4	▲11.9	▲9.9	100.0	▲9.9
食料品	▲28.0	118.7	127.9	111.5	90.7	40.8	0.2	0.1
原料品	8.3	25.3	24.6	▲3.6	▲2.8	▲16.7	3.3	▲0.6
鉱物性燃料	▲36.0	34.1	▲12.2	▲52.6	24.0	35.3	1.6	0.4
化学製品	▲5.9	▲3.8	▲1.1	▲0.7	▲9.5	▲7.3	13.7	▲1.0
原料別製品	▲14.8	▲10.2	▲0.8	▲9.4	▲11.3	▲13.8	13.7	▲2.0
鉄鋼	▲21.4	▲15.7	▲5.3	▲20.2	▲8.5	▲20.7	4.8	▲1.1
非鉄金属	▲19.2	9.5	7.1	▲2.2	▲11.3	▲17.2	2.8	▲0.5
金属製品	▲2.5	▲11.8	10.0	10.0	0.2	1.6	1.8	0.0
一般機械	▲18.1	▲31.9	▲14.9	▲24.8	▲22.0	▲16.7	20.4	▲3.7
電気機器	1.9	▲5.7	1.9	1.1	▲14.5	▲8.0	24.4	▲1.9
半導体等電子部品	▲2.0	▲8.4	▲3.1	2.6	▲17.2	▲5.9	8.7	▲0.5
IC	1.1	▲7.7	▲5.1	▲3.7	▲23.8	▲13.3	6.0	▲0.8
映像記録・再生機器	63.8	115.6	19.7	40.8	4.3	▲12.6	1.7	▲0.2
音響・映像機器の部分品	▲5.8	▲7.8	▲6.5	6.9	▲12.7	▲15.7	1.1	▲0.2
電気回路等の機器	0.4	▲14.4	3.2	▲9.7	▲18.3	▲12.7	3.7	▲0.5
輸送用機器	16.9	56.9	74.3	5.8	▲5.3	▲14.0	9.4	▲1.4
自動車	22.8	254.0	113.5	▲0.0	7.6	▲13.2	4.2	▲0.6
自動車の部分品	14.0	6.3	51.4	14.9	▲14.9	▲11.5	5.0	▲0.6
その他	3.4	1.3	9.6	6.7	▲1.6	1.5	13.3	0.2
科学光学機器	9.8	15.5	10.6	10.9	10.8	9.4	6.1	0.5